



お客様の衣食住遊を豊かにする

Interim Business Report

株式会社ベルーナ

第41期 中間株主通信

2016年4月1日～2016年9月30日



BELLUNA

証券コード：9997



代表取締役社長
安野 清

第三次経営計画がスタート。諸施策に邁進し、通信販売総合商社としての成熟を図ってまいります。

弱含みで推移しており、依然として小売業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

■ 当第2四半期の概況

当第2四半期連結ベースの売上高は666.7億円（前年同期比7.3%増）となりました。営業利益は、ソリューション事業や看護師向け通販事業での増益などにより31.4億円（同1.2%増）となる一方、為替相場の変動による利益が前年とは逆にマイナスとなったため、経常損失は8.0億円（前年同期は経常利益31.7億円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は8.2億円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益18.5億円）となりました。

財政状態については、現金及び預金が減少した一方で商品及び製品が増加したことなどにより、総資産は前連結会

計年度末よりも118.2億円増加し、1,728.8億円となりました。また負債は146.6億円増加し、950.7億円となりました。これらの結果、純資産は28.4億円減少し778.0億円となり、自己資本比率は44.7%となりました。

■ 第三次経営計画の始動および進捗

当期（2017年3月期）を初年度とする第三次経営計画がいよいよ始動しました。

当計画では、4大事業テーマ「総合通販事業の安定的な成長」「専門通販事業の拡大」「店舗販売事業の新規出店による拡大」「ポートフォリオの成熟に向けたプロパティ事業の強化」の下、「通信販売総合商社」としての進化と成長を図り、最終年度（2019年3月期）で売上高1,600億円（年平均成長率6.9%）・営業利益160億円（年平均成長率

20.6%）・ROE 8%以上確保、の達成を目指しています。

各取り組みは緒に就いたばかりですが、当第2四半期では、総合通販事業および専門通販事業の増収増益、新規出店効果などによる店舗販売事業の増収など、一定の成果を創出することができたものと考えています。

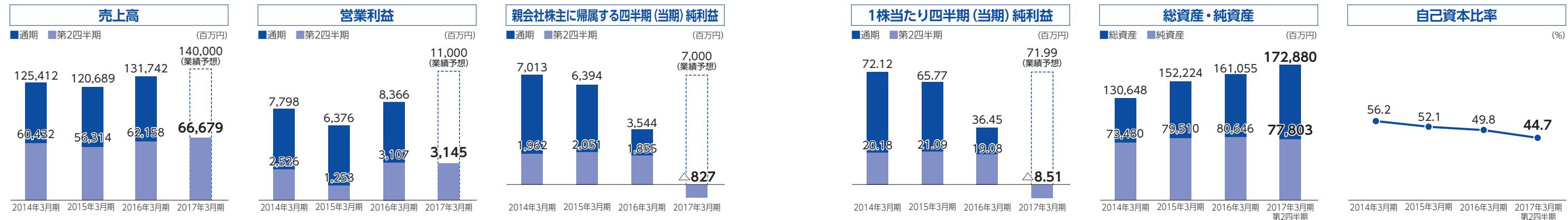
■ “通信販売総合商社”としてのグループ力強化

2016年5月に和装関連事業を展開する「株式会社マイム」を、同じく7月には大きいサイズ専門店の通販事業を展開する「株式会社ミン」「有限会社ジュラン」「株式会社Rin」を、新たに当社グループに迎え入れました。複数事業のシナジー効果など、通信販売総合商社としてのグループ力強化を着実に進めております（詳細についてはP4「Focus!」をご参照願います。）。

■ 当社グループを取り巻く環境

当第2四半期の国内経済は円高や海外経済の不確実性を背景に、景気の先行きは不透明な状況になっています。また、個人消費についても雇用環境が改善しているものの

Financial Highlights 財務ハイライト



■ 通期の見通し

2017年3月期は、売上高1,400億円(前期比6.3%増)・営業利益110億円(同31.5%増)・経常利益110億円(同54.8%増)・親会社株主に帰属する当期純利益70億円(同97.5%増)を見込んでいます。この計画の必達を目指し“第三次経営計画元年の総仕上げ”として、下半期においても諸施策に邁進していきます。

■ 株主還元に対する考え方

当社は、企業価値の向上を通じて株主の皆様の日ごろのご支援に報いることを重要な方針として考えています。ま

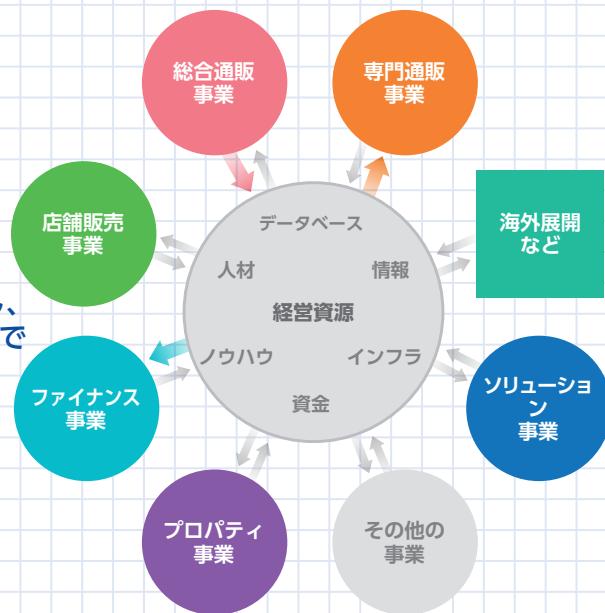
た、業績の状況および中期的な成長のための戦略的投資を勘案しながら、安定的な配当を実施していく所存です。これらの基本的考えの下、当第2四半期末の配当金は1株につき前年同期と同額の6.25円とさせて頂きました(詳細な配当情報についてはP8をご参照願います。)

これからも創業以来の方針である「顧客志向・顧客密着」を忠実に守り、お客様の衣食住遊を豊かにする商品・サービスを時代のニーズに合った形で提供し続け、多くのお客様に支持される企業を目指してまいります。今後とも当社グループへの変わらぬご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

Business Model ビジネスモデル

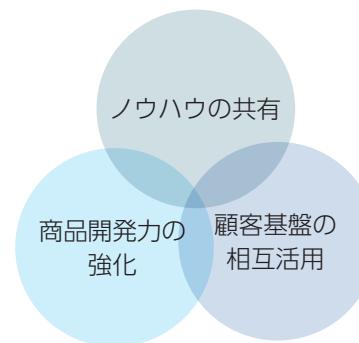
複数事業のシナジー効果で、高い成長性と収益性の実現を目指す
“通信販売総合商社”

- 1 総合通販で培った「顧客データベース」を活用し、専門通販・受託などの【データベース関連事業】で安定した収益基盤を作る
- 2 更に、卸売や店舗などの【新たな事業】群でプラスαの収益を生む
- 3 海外展開などのチャレンジも戦略的に行い、次なる成長の芽を育てる



当社グループに新たな仲間を迎え入れ
 店舗事業、ネット通販事業を強化

当社は、2016年5月に店舗事業を展開する株式会社マイムを子会社化。店舗事業は効果的な出店とお客様のニーズに合った商品提案、営業力で順調に業績を伸ばしておりますが、株式会社マイムを当社グループに迎え入れることで、さらなる成長を促進。さらに、7月に「大きいサイズ専門店」の通販事業を展開する株式会社ミン、有限会社ジュラン、株式会社Rinを子会社化し、ネット専用商品の開発力強化を図りました。新たな仲間が加わったことで、ノウハウの共有や顧客基盤の相互活用を通じたシナジー効果を発揮してまいります。



株式会社マイム

和装・洋装のフォーマルウェアのレンタルで冠婚葬祭や成人式・七五三の行事に必要な衣服を貸し出している他、卒業式衣裳においては関東、北海道、関西を中心に大学生協同組合や百貨店等と提携して安定的な取引を継続する営業基盤を構築し、レンタル女袴の分野では貸し出し総数トップクラスの実績を有しております。



<http://www.maimu.co.jp>

株式会社ミン
 有限会社ジュラン
 株式会社Rin

「大きいサイズ専門店」として、複数のオリジナルブランドを保有しており、自社サイト及び各種ネットモールにて一般消費者向けに通信販売を展開しております。楽天モールでは過去にショップ・オブ・ジ・エリアを受賞するなど、高い認知度を有しております。



<http://www.amarilyn.co.jp>

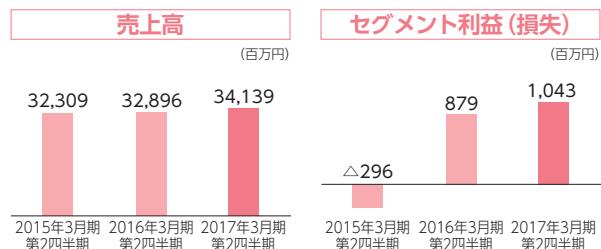


売上高構成比
50.9%

総合通販事業

カタログやインターネットなどを媒体とする衣料品・生活雑貨・家具等生活関連商品の販売および関連事業

家具・雑貨等の売上が堅調で、売上高は341.3億円(前年同期比3.8%増)となりました。また、セグメント利益は原価率や物流費率の改善などにより10.4億円(同18.6%増)となりました。

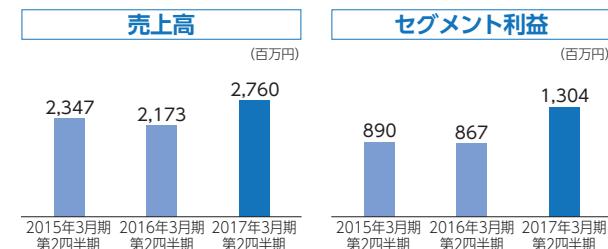


売上高構成比
4.1%

ソリューション事業

封入・同送サービスや通販代行サービスなど、当社グループのデータベースやインフラを活用した受託事業

封入・同送サービス事業に加え、通販代行サービス事業も順調に売上を伸ばし、売上高は27.6億円(同27.0%増)、セグメント利益は13.0億円(同50.3%増)となりました。

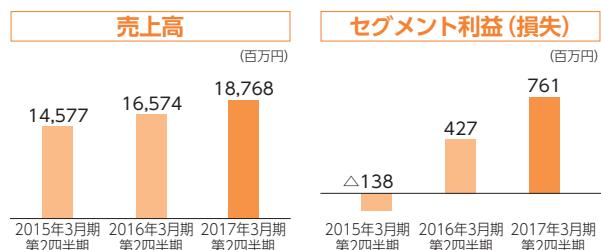


売上高構成比
28.0%

専門通販事業

食料品・化粧品・健康食品の販売など、特定のお客様を対象として専門的に商品を販売している事業

丸長株式会社の売上が寄与したことに加え、看護師向け通販事業が好調だったこともあり、売上高は187.6億円(同13.2%増)となりました。また、セグメント利益も7.6億円(同78.0%増)となりました。

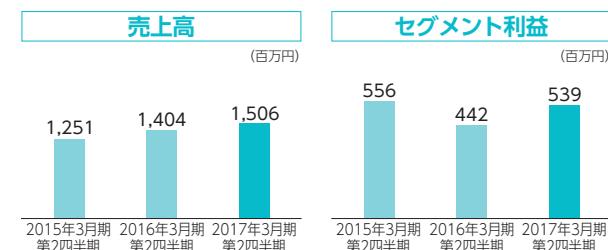


売上高構成比
2.2%

ファイナンス事業

通信販売事業の顧客を中心に展開するB to Cファイナンス事業

国内消費者金融事業の貸付金残高を伸ばしたことにより、売上高は15.0億円(同7.3%増)、セグメント利益は5.3億円(同21.9%増)となりました。

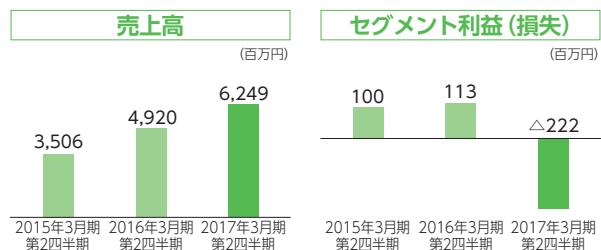


売上高構成比
9.3%

店舗販売事業

衣料品・和装関連商品等の店舗販売事業

新規出店などもあり、アパレル店舗事業に加えて、和装店舗事業も売上を伸ばしたことで、売上高は62.4億円(同27.0%増)となりましたが、セグメント利益は新規に株式取得した株式会社マイムの季節要因などにより2.2億円の損失(前年同期はセグメント利益1.1億円)となりました。

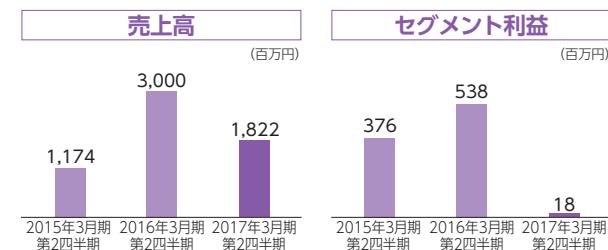


売上高構成比
2.7%

プロパティ事業

オフィスビルなどの賃貸および再生・開発を手掛ける不動産事業、およびホテル運営事業

前年同期にあった不動産販売が当期は無かったことなどから、売上高は18.2億円(同39.3%減)、セグメント利益は0.1億円(同96.6%減)となりました。



第2四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2016年3月31日現在	当第2四半期 連結会計期間 2016年9月30日現在
資産の部		
流動資産	74,189	80,403
固定資産	86,866	92,476
有形固定資産	59,459	63,955
無形固定資産	8,342	8,378
投資その他の資産	19,065	20,142
1 資産合計	161,055	172,880
負債・純資産の部		
流動負債	37,428	41,727
固定負債	42,981	53,349
2 負債合計	80,409	95,077
株主資本	80,382	78,946
資本金	10,607	10,607
資本剰余金	11,003	11,003
利益剰余金	68,449	67,013
自己株式	△9,677	△9,677
その他の包括利益累計額	△204	△1,713
非支配株主持分	468	569
純資産合計	80,646	77,803
負債純資産合計	161,055	172,880

詳細な財務情報は当社ホームページ「株主・投資家情報」をご覧ください。

ベルーナ IR 検索

決算のポイント

1 資産合計

前期末に比べ11,824百万円増加しました。これは主に現金及び預金が増加した一方で、営業貸付金、商品及び製品、販売用不動産、仕掛販売用不動産が増加したことによるものです。

2 負債合計

前期末に比べ14,667百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金、長期借入金が増加したことによるものです。

第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2015年4月1日～ 2015年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2016年4月1日～ 2016年9月30日
3 売上高	62,158	66,679
売上総利益	34,325	37,469
販売費及び一般管理費	31,218	34,323
4 営業利益	3,107	3,145
営業外収益	739	850
営業外費用	676	4,798
経常利益又は経常損失	3,170	△802
特別利益	43	7
特別損失	153	200
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失	3,060	△995
法人税、住民税及び事業税	1,059	217
法人税等調整額	171	△379
四半期純利益又は四半期純損失	1,830	△834
非支配株主に帰属する四半期純損失	△25	△6
5 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失	1,855	△827

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2015年4月1日～ 2015年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2016年4月1日～ 2016年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,728	△1,711
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,090	△8,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,377	7,378
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99	△495
現金及び現金同等物の増減額	1,915	△3,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,017	15,211

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

3 売上高

専門通販事業や店舗販売事業に加え、総合通販事業も増収を牽引し、前年同期比7.3%の増収となりました。

4 営業利益

ソリューション事業の収益改善、専門通販事業の看護師向け通販の好調により、前年同期比1.2%の増益となりました。

5 親会社株主に帰属する四半期純損失

為替相場の変動による利益が前年とは逆にマイナスとなったため、親会社株主に帰属する四半期純損失827百万円となりました。

株主優待制度

株主の皆様の日ごろのご支援に感謝の意を表するとともに、当社事業に対するご理解をより一層深めていただき、中長期的により多くの株主様に保有していただくことを目的として、当社株式を100株以上保有されている株主様に株主優待を実施いたします。

対象となる株主様 毎年3月末および9月末の株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上保有の株主様
株主優待の内容 以下2種類の優待券を年2回贈呈いたします。

1 通信販売の優待券

2 裏磐梯レイクリゾート宿泊優待券

保有株式数	1 通信販売の優待券	2 裏磐梯レイクリゾート優待券
100株以上500株未満	1,000円分の割引券	宿泊割引券1枚
500株以上1,000株未満	3,000円分の割引券	宿泊割引券2枚
1,000株以上	5,000円分の割引券	宿泊割引券4枚

発送時期・有効期限(通信販売の割引券・裏磐梯レイクリゾートの割引券共通)

	発送時期	有効期限
期末	6月下旬	7月1日～12月31日
中間	12月上旬	12月1日～6月30日



配当

当社は、企業価値の向上を通じて株主の皆様の日ごろのご支援に報いることを重要な方針として考えています。配当は年に2回、9月30日および3月31日*までに株主となっていた方に、保有株数に応じて中間配当金および利益配当金をお支払いしております。

2017年3月期中間期におきましては、1株当たり6.25円の間配当を実施いたします。なお期末配当金につきましても1株当たり6.25円とし年間12.5円を予定しております。

今後も、業績の状況および中期的な成長のための戦略的な投資を勘案した上で、安定的な配当を実現してまいります。

*約定日ベースでは3月31日の5営業日前、9月30日の4営業日前となります。

1株当たり配当金の推移(円)



Topics
1

アジア通販サミット2016にて「カタログ賞」を受賞

日本通信販売協会 (JADMA)、中国電子商会、韓国オンラインショッピング協会が共同で主催する「アジア通販サミット2016 (Asia Direct Marketing Vision 2016)」においてカタログ賞を受賞いたしました。

「アジア通販サミット」は6月9日から6月10日に福岡にて開催されました。同サミットは、日本・中国・韓国の業界団体である日本通信販売協会 (JADMA)、中国電子商会 (CECC)、韓国オンラインショッピング協会 (KOLSA) による共同開催であり、業界間の交流拡大を目的としております。2011年9月に初めて中国で開催され、今回が6回目の開催となります。

授与式では、通販事業者が5部門に分けて表彰され、ベルーナは「カタログ賞」を受賞いたしました。受賞においては、総合通販カタログを展開している事業者の中で、業績が優れ、新カタログの創刊など新たな取り組みを行っている点が高く評価されました。



授与式の様子

Topics
2

軽井沢にシティリゾートホテル「ルグラン軽井沢」がオープン

当社グループは、「ルグラン軽井沢」を2016年7月29日にオープンいたしました。「軽井沢の雰囲気、風景に調和したクラシックなホテル」をコンセプトにしたシティリゾートホテルで、通りに面したカフェ、レストランの大きな開口を通して街の賑わいが感じられます。

当社グループでは、ホテル事業の本格参入とともに今後も事業の多角化を図り、「お客様の衣食住を豊かにする商品やサービスを提供する」という経営理念の実現に引き続き取り組んでまいります。



所在地：長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢469-4 客室数：43室
ホームページ：http://www.legrand-karuizawa.jp/

Topics
3

ブランド認知向上のため積極的にテレビCMを放送

当社は、ファッションブランドとしての認知向上を図るとともに、通販と店舗での相乗効果を狙い、テレビCMを放送しております。「フレンチリネン美シルエットロングシャツ」のテレビCM「夏のおでかけ編」を2016年5月11日より、「あったか裏フリースチェック柄ロングシャツ」のテレビCM「秋の階段編」を10月3日より地域を拡大し放送。また、レディースファッション通販「RyuRyu (リュリュ)」のテレビCM「RyuRyu子と友カレ登場編」を10月20日より放送いたしました。



会社概要

会社名	株式会社ベルーナ Belluna Co., Ltd.
資本金	106億7百万円
創業	1968年9月
設立	1977年6月
従業員数	1,369名 (連結)
事業内容	カタログ等による通信販売を核に、受託、金融、卸売等の分野で展開する通信販売総合商社
ホームページ	http://www.belluna.co.jp/

役員

代表取締役社長	安野 清
取締役	安野 雄一郎
取締役	穴戸 順子
取締役	島野 武夫
取締役	生川 雅一
取締役	下川 英士
取締役	松田 智博
取締役 (監査等委員)	萩原 康雄
社外取締役 (監査等委員)	渡部 行光
社外取締役 (監査等委員)	山縣 秀樹

主な事業所

本社	(埼玉県上尾市)
本館	(埼玉県上尾市)
東京本部	(東京都中央区)
アネックスビル・第2アネックスビル	(埼玉県上尾市)
北関東オーダーレセプションセンター	(埼玉県鴻巣市)
川越オーダーレセプションセンター	(埼玉県川越市)
春日部オーダーレセプションセンター	(埼玉県春日部市)
吉見ロジスティクスセンター	(埼玉県吉見町)
領家丸山流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
領家山下流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
宇都宮流通システムセンター	(栃木県鹿沼市)

株式の状況

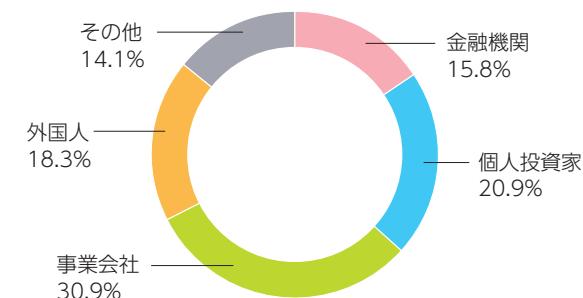
発行可能株式総数	260,000,000株
発行済株式の総数	113,184,548株
株主数 (除く自己名義)	7,530名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社フレンドステージ	33,510	34.5
安野 清	10,934	11.2
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	9,267	9.5
常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行		
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5,037	5.2
安野 公	3,324	3.4
株式会社三井住友銀行	2,246	2.3
ベルーナ共栄会	2,018	2.1
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	1,968	2.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,843	1.9
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	1,546	1.6

※持株比率は自己株式 (15,947千株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 / 中間配当金 9月30日	
定時株主総会	毎年6月下旬	
基準日 (定時株主総会関係)	3月31日	
株式の売買単位	100株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	
	証券会社に 口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の 証券会社になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でも取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払い	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。
公告掲載方法	電子公告とし、次の当社ホームページに掲載します。 (http://www.belluna.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	

Webサイトのご紹介



ベルーナを知らない人でもすぐにご理解できるように、事業内容や経営方針、CSR活動など、分かりやすい情報提供を心掛けております。今後もより使いやすいサイトを目指し改善を続けてまいります。

<http://www.belluna.co.jp/>

ベルーナ 検索

株式会社 **ベルーナ**

〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号
TEL 048-771-7753 (代表)

<http://www.belluna.co.jp/>



森林環境に配慮したFSC®認証紙に
植物油インクを使用して印刷しています。



UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。